



絵本の読み聞かせ

皆さんは子どもの頃、どんな絵本が好きでしたか？

近年、スマホやタブレット等を使用することが増え、読書離れが加速していますが、子どもの発達には絵本の読み聞かせがとても有効です。読み聞かせの後に、内容について一緒にやりとりすることもオススメです。

今回は、絵本の効果とお子さんの発達に合わせた絵本選び方について紹介します。

1. 絵本のもたらす恵み

- ・ 語彙力が増える
- ・ 知的な好奇心が育つ
- ・ 想像力や抽象的な思考力が育つ
- ・ 感情表現が豊かになる
- ・ 集中して見る力、聴く力が育つ
- ・ 心が安定する
- ・ 親子のコミュニケーションが図れる



2. 絵本の選び方

① 単語の理解ができるお子さん

- ・ 音やリズム的な繰り返しのある絵本
- ・ 手遊びや簡単な歌絵本
- ・ 身近なものの絵本（食べ物、乗り物等）
- ・ 好きなものの絵本



② 2～3語文の理解ができるお子さん

- ・ 日常生活に寄りそった絵本
- ・ 簡単なストーリーのある絵本
- ・ 歌絵本
- ・ 好きなものの絵本



③多語文の理解ができるお子さん

- ・ストーリーのある絵本
- ・物語の先を考えられる絵本
- ・昔話、童話
- ・好きなものの絵本



④文字の理解ができるようになったお子さん

- ・長めのストーリーのある絵本
- ・シリーズで楽しめる絵本
- ・好きなものの絵本
- ・自分で絵本を読む



⑤文章の読み書きができるお子さん

- ・シリーズで楽しめる本
- ・不思議な話の本
- ・子ども新聞
- ・好きなものの本



**図書館を上手く利用しながら、
大人も楽しんで、様々な種類の絵本を読んでみましょう!!**

(今月のニュース担当より)

言語聴覚士の十河です。

今年も私の大好きな文旦の季節になりました♪

一昨冬は152個、昨冬は124個の文旦を食べました!!

今年も大好きな文旦をいっぱい食べたいと思います!!

来月号の担当は、看護師の織田さんです。皆さま、お楽しみに!



リハビリ訪問看護 きらっとテラス
TEL : 087-814-6830 FAX : 087-814-6831
営業時間 : 平日・祝日 8:30~17:30 (休日 : 土日・年末年始 12/30~1/3)

看護師 : 6名
理学療法士 : 2名
作業療法士 : 1名
言語聴覚士 : 3名
(2025年2月現在)